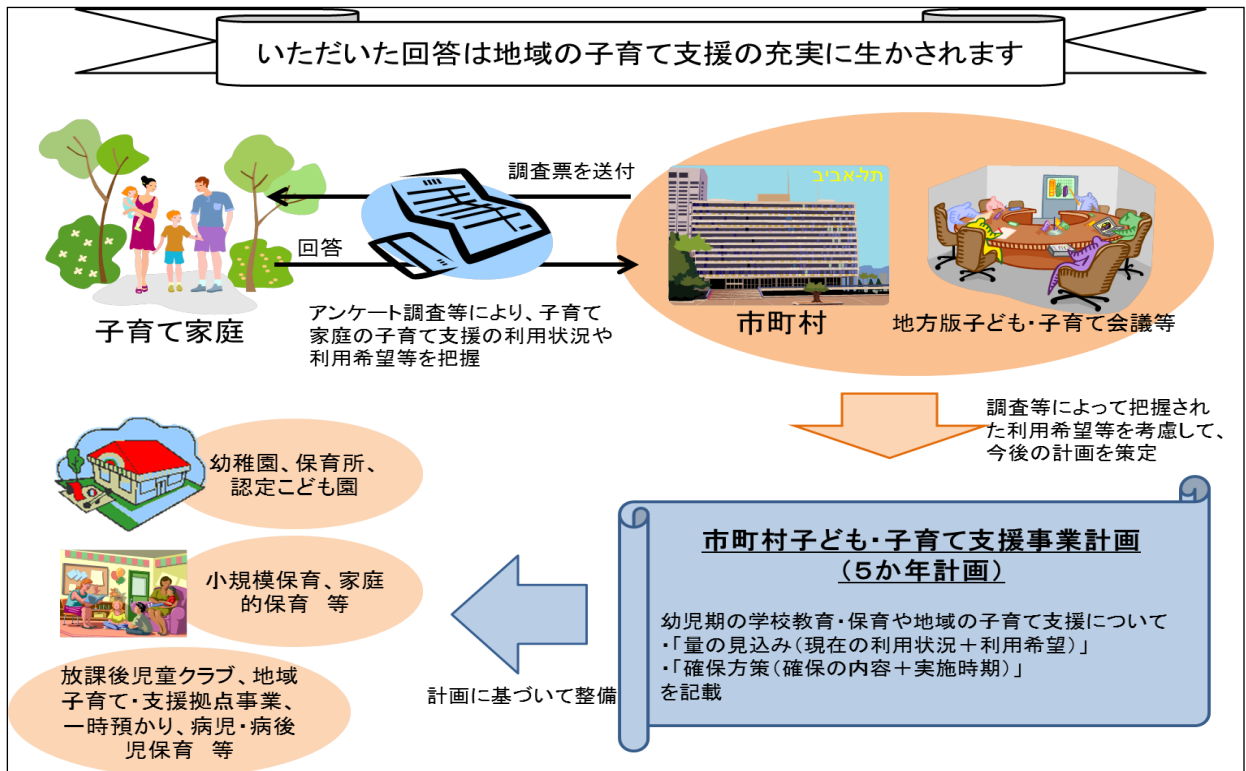


回答するに当たってお読みください

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。
 地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。



～用語の定義～

この調査票における用語の定義は以下のとおりです

- ・幼 稚 園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・保 育 所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- ・認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・子 育 て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・教 育：問14-2までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問15以降においては地域や幼稚園、保育所で行う教育の意味で用いています



お住まいの地域・ご家族の状況等についてうかがいます。



問1 お住まいの小学校区はどちらですか。(ひとつに○)

- | | | |
|------------|-----------|-----------|
| 1. 赤穂小学校区 | 2. 城西小学校区 | 3. 塩屋小学校区 |
| 4. 赤穂西小学校区 | 5. 尾崎小学校区 | 6. 御崎小学校区 |
| 7. 坂越小学校区 | 8. 高雄小学校区 | 9. 有年小学校区 |
| 10. 原小学校区 | | |

問2 調査票を受け取ったお子さんの生年月月をご記入ください。() 内に数字でご記入ください。

平成()年 ()月生まれ

※ここから先、すべての質問の「お子さん」とは、調査票を受け取ったお子さんもしくは宛名のお子さんのことです。

問3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。お子さんを含めた人数を() 内に数字でご記入ください。

きょうだい数()人

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(ひとつに○)

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他() |
|-------|-------|-----------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(ひとつに○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(ひとつに○)

- | | | |
|----------|-----------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他() | |



子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。



問7 お子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまるすべてに○)

- | | | | |
|----------|--------|-----------|--------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 | 4. 祖父母 |
| 5. 幼稚園 | 6. 保育所 | 7. その他() | |

問8 お子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも大きく影響すると思われる環境はどれですか。(あてはまるすべてに○)

- | | | | |
|-----------|-------|--------|--------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 | 4. 保育所 |
| 5. その他() | | | |

問9 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるすべてに○)

- | | |
|------------------------------------|-----------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } ⇒ 問9-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } ⇒ 問9-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない | ⇒ 問10へ |

問9-1 問9で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるすべてに○)

- | | |
|---|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |) |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である | |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である | |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい | |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある | |
| 6. その他(| |

問9-2 問9で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるすべてに○)

- | | |
|---|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |) |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である | |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である | |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい | |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある | |
| 6. その他(| |

問10 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(ひとつに○)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. いる/ある ⇒ 問10-1へ | 2. いない/ない ⇒ 問11へ |
|-------------------|------------------|

問10-1 問10で「1」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまるすべてに○)

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 2. 祖父母等の親族 |
| 3. 隣近所の人 | 4. 友人・知人 |
| 5. 職場の人 | 6. 保育所、幼稚園の保護者仲間 |
| 7. 児童館、母親クラブ等の仲間 | 8. 保育士、幼稚園の先生 |
| 9. 子育て応援隊 | 10. 子育て学習センター |
| 11. ベビーシッター | 12. かかりつけの医師 |
| 13. 専門カウンセリング(臨床心理士等) | 14. 母子自立支援員・家庭児童相談員 |
| 15. 子ども家庭センター(児童相談所) | 16. 民生委員・児童委員・主任児童委員 |
| 17. 保健所、保健センター | 18. 電話相談 |
| 19. 育児書・育児雑誌 | 20. インターネット |
| 21. その他(|) |

問 11 あなたは、子育てについてどのように感じていますか。(ひとつに○)

- | | |
|---------------------|------------|
| 1. 楽しみや喜び、生きがいを感じる | ⇒ 問 12 へ |
| 2. 不安や負担を感じる(ことがある) | ⇒ 問 11-1 へ |
| 3. その他 | ⇒ 問 12 へ |

問 11-1 問 11 で「2」に○をつけた方にうかがいます。どのような理由で不安や負担を感じますか。
(あてはまるすべてに○)

- | |
|----------------------------------|
| 1. 子育て(教育)にかかる経済的負担が大きい |
| 2. 仕事と子育ての両立が難しいから |
| 3. 子どもの健康や発達に不安を感じるから |
| 4. 地域医療体制への不安を感じるから |
| 5. 保育サービスや施設が利用しにくいから |
| 6. 安全な遊び場や児童館など、子どもの居場所が身近にないから |
| 7. 相談相手や手助けしてくれる人がいないから |
| 8. 安全な通園ができる歩道や防犯施設等の整備が進んでいないから |
| 9. 子どもの教育やいじめなどが心配だから |
| 10. 子どもに関する犯罪や事故が増加していると感じるから |
| 11. 身近に自然や伝統文化とふれあう機会がないから |
| 12. 自分のための時間がもてないから |
| 13. その他 () |

問 12 周囲の人(近隣、友人)に支えてもらって子育てをしているという実感がありますか。
(ひとつに○)

- | | | | |
|----------|-----------|-----------|---------|
| 1. 大いにある | 2. まあまあある | 3. ほとんどない | 4. 全くない |
|----------|-----------|-----------|---------|

問 13 支えてもらっていると感じる場合は、特に誰から支えられていると感じますか。また感じない場合は、特に誰から支えてほしいと感じますか。(あてはまるすべてに○)

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 2. 祖父母等の親族 |
| 3. 隣近所の人 | 4. 友人・知人 |
| 5. 職場の人 | 6. 保育所、幼稚園の保護者仲間 |
| 7. 児童館、母親クラブ等の仲間 | 8. 保育士、幼稚園の先生 |
| 9. 子育て応援隊 | 10. 子育て学習センター |
| 11. ベビーシッター | 12. かかりつけの医師 |
| 13. 専門カウンセリング(臨床心理士等) | 14. 母子自立支援員・家庭児童相談員 |
| 15. 子ども家庭センター(児童相談所) | 16. 民生委員・児童委員・主任児童委員 |
| 17. 保健所、保健センター | 18. 電話相談 |
| 19. 育児書・育児雑誌 | 20. インターネット |
| 21. その他 () | |

問 14 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

| |
|--|
| |
|--|

★ お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。 ★

問 15 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

～記入していただきたいこと～

- ◇（１）母親、（２）父親の両方にご回答ください。（父子家庭、母子家庭の場合はいずれかで構いません）
- ◇選択肢「１」～「６」のいずれかひとつに○をつけてください。
- ◇選択肢「１」～「４」（就労している）のいずれかに○をつけた方で、週当たりの「就労日数」、１日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」「家を出る時間」「帰宅時間」をお答えください。
- ◇就労日数や就労時間、出勤・帰宅時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
- ◇産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
- ◇（ ）内には数字をご記入ください。時間は、必ず（例）８時～１８時のように、２４時間制でお答えください。

（１）母親 【父子家庭の場合、記入は不要です】

| 選択肢 | 現在の就労状況 | | |
|-----|-----------------------------------|---|--------------------------|
| 1 | フルタイム ※1 | 1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間 家を出る時間 () 時台 帰宅時間 () 時台 | ⇒ 1、2に○をつけた方 問 16 へ |
| 2 | フルタイム ※1 【産休・育休・介護休業中である】 | | |
| 3 | パート・アルバイト等 ※2 | | ⇒ 3、4に○をつけた方 問 15-1 へ |
| 4 | パート・アルバイト等 ※2 【産休・育休・介護休業中である】 | | |
| 5 | 以前は就労していたが、 現在は就労していない | } 現在就労していない | ⇒ 5、6に○をつけた方 問 15-2 へ |
| 6 | これまで就労したことがない | | |

※1 「フルタイム」…1週5日程度・1日8時間程度の就労のことです。

※2 「パート・アルバイト等」…フルタイム以外の就労のことです。

（２）父親 【母子家庭の場合、記入は不要です】

| 選択肢 | 現在の就労状況 | | |
|-----|--------------------------------|---|--------------------------|
| 1 | フルタイム ※1 | 1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間 家を出る時間 () 時台 帰宅時間 () 時台 | ⇒ 1、2に○をつけた方 問 16 へ |
| 2 | フルタイム ※1 【育休・介護休業中である】 | | |
| 3 | パート・アルバイト等 ※2 | | ⇒ 3、4に○をつけた方 問 15-1 へ |
| 4 | パート・アルバイト等 ※2 【育休・介護休業中である】 | | |
| 5 | 以前は就労していたが、 現在は就労していない | } 現在就労していない | ⇒ 5、6に○をつけた方 問 15-2 へ |
| 6 | これまで就労したことがない | | |

※1 「フルタイム」…1週5日程度・1日8時間程度の就労のことです。

※2 「パート・アルバイト等」…フルタイム以外の就労のことです。

問 15-1 問 15 の (1) または (2) で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労している) に○をつけた方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。
(母親、父親それぞれひとつに○)

| 母親 | 父親 | 内 容 |
|----|----|-----------------------------|
| 1 | 1 | フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある |
| 2 | 2 | フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない |
| 3 | 3 | パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 |
| 4 | 4 | パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい |

問 15-2 問 15 の (1) または (2) で「5」または「6」(現在就労していない) に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。
(母親、父親それぞれひとつに○、該当する () 内には数字を記入)

(1) 母親

| | |
|---|--|
| 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態 | ①フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) ②パートタイム、アルバイト等(「①」以外) →1週間当たり()日 1日当たり()時間 |
|---|--|

(2) 父親

| | |
|---|--|
| 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態 | ①フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) ②パートタイム、アルバイト等(「①」以外) →1週間当たり()日 1日当たり()時間 |
|---|--|

★ お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。 ★

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 16-1 に示した事業が含まれます。

問 16 お子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。(ひとつに○)

| | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 利用している ⇒ 問 16-1 へ | 2. 利用していない ⇒ 問 16-5 へ |
|----------------------|-----------------------|

問 16-1 問 16-1～問 16-4は、問 16で「1」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまるすべてに○)

| | |
|--|--|
| 1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用) | 2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3. 認可保育所(公立保育所) (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの) | 4. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設) |
| 5. 認可外の民間保育施設 | 6. ファミリーサポートセンター (福祉会館内にある地域の会員相互の助け合いサービス) |
| 7. その他 () | |

問16-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

()内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず(例)8時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

| | | |
|-----------|------------|-------------|
| 1週当たり()日 | 1日当たり()時間 | [()時～()時] |
|-----------|------------|-------------|

(2) 希望

| | | |
|-----------|------------|-------------|
| 1週当たり()日 | 1日当たり()時間 | [()時～()時] |
|-----------|------------|-------------|

問 16-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどこですか。

(ひとつに○、赤穂市外に○をつけた方は、利用している市町名を()内に記入)

| | |
|---------|---------------|
| 1. 赤穂市内 | 2. 赤穂市外()市町) |
|---------|---------------|

問 16-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。

(あてはまるすべてに○)

| | |
|------------------------|---------------------------|
| 子育てを主にしている方が、 | |
| 1. 現在就労している | 2. 就労予定がある、または求職中である |
| 3. 家族・親族などを介護しなければならない | 4. 病気や障がいがある |
| 5. 学生である | 6. 1～5までの事情はないが、子どもの教育のため |
| 7. その他() | |

問 16-5 問 16 で「2」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。

(あてはまるすべてに○)

1. (子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため(歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他()

問 17 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したい事業は何ですか。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(あてはまるすべてに○)

- | | |
|--|--|
| 1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用) | 2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3. 認可保育所(公立保育所) (国が定める基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの) | 4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せもつ施設) |
| 5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね 6~19 人のもの) | 6. 家庭的保育室 (保育士などの保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業) |
| 7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設) | 8. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設) |
| 9. 認可外の民間保育施設 | 10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッター等の保育者が子どもの家庭で保育する事業) |
| 11. ファミリーサポートセンター (福祉会館内にある地域の会員相互の助け合いサービス) | 12. その他 () |

問 17-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。(ひとつに○、赤穂市外に○をつけた方は、利用したい市町名を()内に記入)

- | | |
|---------|---------------|
| 1. 赤穂市内 | 2. 赤穂市外()市町) |
|---------|---------------|

問 17-2 問 17 でお答えいただいた教育・保育事業を利用したいのはどのような理由からですか。ご自由にお書きください。

**お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況等
についてうかがいます。**

問18 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「保育所地域活動事業」等と呼ばれています）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）をご記入ください。

| | |
|---------------------------|---------------|
| 1. 地域子育て支援拠点事業（保育所地域活動事業） | 年間（ ）回程度 |
| 2. 利用していない | |
| 3. その事業の存在を知らない | |

問19 問18のような地域子育て支援拠点事業（保育所地域活動事業）について、今後の利用意向はありますか。（ひとつに○）
また、それぞれについて、おおよその利用回数（頻度）をご記入ください。

| | |
|------------------------------|-------------------|
| 1. 利用していないが、今後利用したい | 年間（ ）回程度 |
| 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい | 年間 さらに（ ）回程度 |
| 3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない | |

問20 下記の子育てに関する機関や子育てサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後、利用したいと思いませんか。（①～⑮、それぞれひとつに○）

| | A 知っている | B これまでに利用 したことがある | C 今後利用したい |
|--------------------|------------|-------------------------|--------------|
| ①母親クラブ | はい・いいえ | はい・いいえ | はい・いいえ |
| ②保健センターの情報・相談サービス | はい・いいえ | はい・いいえ | はい・いいえ |
| ③ママの集い | はい・いいえ | はい・いいえ | はい・いいえ |
| ④家庭教育に関する学級・講座 | はい・いいえ | はい・いいえ | はい・いいえ |
| ⑤子育て学習センター | はい・いいえ | はい・いいえ | はい・いいえ |
| ⑥保育所等の園庭の開放 | はい・いいえ | はい・いいえ | はい・いいえ |
| ⑦保育所キンダースクール | はい・いいえ | はい・いいえ | はい・いいえ |
| ⑧児童館 | はい・いいえ | はい・いいえ | はい・いいえ |
| ⑨幼稚園未就園児（3歳児）学級 | はい・いいえ | はい・いいえ | はい・いいえ |
| ⑩市役所の子育ての相談窓口 | はい・いいえ | はい・いいえ | はい・いいえ |
| ⑪子育てショートステイ事業 | はい・いいえ | はい・いいえ | はい・いいえ |
| ⑫健康カレンダー | はい・いいえ | はい・いいえ | はい・いいえ |
| ⑬こんにちは赤ちゃん事業（家庭訪問） | はい・いいえ | はい・いいえ | はい・いいえ |
| ⑭マタニティマーク | はい・いいえ | はい・いいえ | はい・いいえ |
| ⑮ファミリーサポートセンター | はい・いいえ | はい・いいえ | はい・いいえ |

問 23-5 問 23-1 で「③」から「⑧」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。(ひとつに○、問 23-1 の③～⑧で回答した日数のうち、仕事を休んで看たかった日数についても数字で記入)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ () 日 ⇒ 問 24 へ |
| 2. 休んで看ることは非常に難しい ⇒ 問 23-6 へ |

問 23-6 問 23-5 で「2」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由は何ですか。(あてはまるすべてに○)

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない | 2. 自営業なので休めない |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない | 4. 仕事が多忙等で休みづらい |
| 5. その他 () | |

**お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を
伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。**

問 24 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している地域の事業はありますか。
(あてはまるすべてに○、1年間の利用日数(おおよそ)も()内に数字で記入)

| 利用している地域の事業・日数(年間) | | |
|--|-------|------------|
| 1. 一時預かり (保育所などで一時的に子どもを保育する事業) | () 日 | ⇒ 問 25 へ |
| 2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ) | () 日 | |
| 3. ファミリーサポートセンター (福祉会館内にある地域の会員相互の助け合いサービス) | () 日 | |
| 4. ベビーシッター | () 日 | |
| 5. その他 () | () 日 | |
| 6. 利用していない | | ⇒ 問 24-1 へ |

問 24-1 問 24 で「6」に○をつけた方にうかがいます。現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるすべてに○)

- | | |
|------------------------|-----------------------------------|
| 1. 特に利用する必要がない | 2. 利用したい事業が地域にない |
| 3. 地域の事業の質に不安がある | 4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない |
| 5. 利用料がかかる・高い | 6. 利用料がわからない |
| 7. 自分が事業の対象者になるのかわからない | 8. 事業利用方法(手続き等)がわからない |
| 9. その他 () | |

問 25 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。

(利用希望の有無について、あてはまる番号・記号すべてに○、必要な日数を記入、利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を()内に数字で記入)

なお、事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

| | | |
|-----------------------|------------------------------|------------|
| 1. 利用したい → 年間 計 () 日 | | |
| (目的別) | | |
| | ①私用(買物、兄弟姉妹や親の習い事等)、リフレッシュ目的 | () 日 |
| | ②冠婚葬祭、兄弟姉妹の学校行事や親の通院 | () 日 |
| | ③不定期の就労 | () 日 |
| | ④その他() | () 日 |
| 2. 利用する必要はない ⇒ 問26へ | | ⇒ 問 25-1 へ |

問 25-1 問 25 で「1」に○をつけた方にうかがいます。問 25 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(あてはまるすべてに○)

| |
|--|
| 1. 幼稚園・保育所等、大規模施設で子どもを保育する事業 |
| 2. 地域子育て支援拠点等、小規模施設で子どもを保育する事業 |
| 3. ファミリーサポートセンター等、地域住民が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業 |
| 4. その他() |

問 26 この1年間に、保護者の用事などにより、お子さんを泊りがけで預けなければならないことはありましたか。(ひとつに○)

| | |
|---------------------------|------------|
| 1. あった(預け先がみつからなかった場合を含む) | ⇒ 問 26-1 へ |
| 2. なかった | ⇒ 問 27 へ |

問 26-1 問 26 で「1」に○をつけた方にうかがいます。この1年間の対処方法とそれぞれの日数は概ね何日ですか。(あてはまるすべてに○、それぞれの日数も()内に数字で記入)

| | | |
|--|-------|-----------|
| 1. (同居者を含む)親族・知人に預けた | () 泊 | ⇒ 問26-2 へ |
| 2. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業) | () 泊 | ⇒ 問 27 へ |
| 3. 認可外保育施設やベビーシッター等の保育事業を利用した | () 泊 | |
| 4. 仕方なく子どもも同行させた | () 泊 | |
| 5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた | () 泊 | |
| 6. その他() | () 泊 | |

問 26-2 問 26-1 で「1」に○をつけた方にうかがいます。親族・知人に預けた際の困難度はどの程度でしたか。(ひとつに○)

| | | |
|----------|--------------|-------------|
| 1. 非常に困難 | 2. どちらかという困難 | 3. 特に困難ではない |
|----------|--------------|-------------|

お子さんが5歳以上（来年度就学予定）である方に、
小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

⇒ 5歳未満の方は、問29へ

問27 お子さんについて、小学生になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（1）小学校低学年、（2）小学校高学年それぞれの希望をご記入ください。アフタースクール等の事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

（あてはまるすべてに○、それぞれ希望する週当たり日数を数字で記入）

| 過ごさせたい場所 | (1) 小学校低学年 (1～3年生)の間 | (2) 小学校高学年 (4～6年生)の間 |
|--|--------------------------|--------------------------|
| 1. 自宅 | 週()日くらい | 週()日くらい |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 | 週()日くらい | 週()日くらい |
| 3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) | 週()日くらい | 週()日くらい |
| 4. 児童館 | 週()日くらい | 週()日くらい |
| 5. 放課後子ども教室 ※1 | 週()日くらい | 週()日くらい |
| 6. アフタースクール ※2 *利用を希望する時間(24時間制)も記入 | 週()日くらい →下校時から()時まで | 週()日くらい →下校時から()時まで |
| 7. ファミリーサポートセンター | 週()日くらい | 週()日くらい |
| 8. その他(公民館、公園など) | 週()日くらい | 週()日くらい |

⇒ 問27-1へ

※1 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後に小学校で学習・スポーツ・遊びなどを体験する取組です。

保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用でき、市内では赤穂西小、高雄小、有年小、原小で実施しています。

※2 「アフタースクール」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合など一定の条件を満たせば、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。市内では、赤穂小、城西小、塩屋小、尾崎小、御崎小、坂越小で実施しています。

問27-1 問27で「6」に○をつけた方にうかがいます。お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、アフタースクールの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（それぞれひとつに○。また利用したい時間帯を()内に(例)8時～18時のように24時間制で記入）

(1) 土曜日

| | |
|-----------------------|------------------------------|
| 1. 利用したい(小学1～3年生の間まで) | } ⇒ 利用したい時間帯 ()時から()時まで |
| 2. 利用したい(小学6年生まで) | |
| 3. 利用する必要はない | |

(2) 日曜・祝日

| | |
|-----------------------|------------------------------|
| 1. 利用したい(小学1～3年生の間まで) | } ⇒ 利用したい時間帯 ()時から()時まで |
| 2. 利用したい(小学6年生まで) | |
| 3. 利用する必要はない | |

問28 お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中のアフタースクールの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。

(ひとつに○。また、利用したい時間帯を()内に(例)8時～18時のように24時間制で記入)

| | |
|-----------------------|------------------------------|
| 1. 利用したい(小学1～3年生の間まで) | } ⇒ 利用したい時間帯 ()時から()時まで |
| 2. 利用したい(小学6年生まで) | |
| 3. 利用する必要はない | |

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など
職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 29 育児休業給付や育児休業保険料免除制度をご存じですか。(ひとつに○)

※育児休業給付とは、子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月)になるまで育児休業給付が支給される仕組みのことです。

※育児休業保険料免除制度とは、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みのことです。

- | |
|----------------------------------|
| 1. 育児休業給付、育児休業保険料免除制度のいずれも知っていた |
| 2. 育児休業給付のみ知っていた |
| 3. 育児休業保険料免除制度のみ知っていた |
| 4. 育児休業給付、育児休業保険料免除制度のいずれも知らなかった |

問 30 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
(母親、父親それぞれひとつに○、取得していない方はその理由を記入)

| 母親 (いずれかに○) | 父親 (いずれかに○) |
|----------------------------|----------------------------|
| 1. 働いていなかった ⇒ 問 31 へ | 1. 働いていなかった ⇒ 問 31 へ |
| 2. 取得した(取得中である) ⇒ 問 30-1 へ | 2. 取得した(取得中である) ⇒ 問 30-1 へ |
| 3. 取得していない ⇒ 理由を選択し、問 31 へ | 3. 取得していない ⇒ 理由を選択し、問 31 へ |

⇒ 取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください)(複数可)

| 母親 | 父親 | |
|----|----|--|
| 1 | 1 | 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった |
| 2 | 2 | 仕事が忙しかった |
| 3 | 3 | (産休後に) 仕事に早く復帰したかった |
| 4 | 4 | 仕事に戻るのが難しそうだった |
| 5 | 5 | 昇給・昇格などが遅れそうだった |
| 6 | 6 | 収入減となり、経済的に苦しくなる |
| 7 | 7 | 保育所などに預けることができた |
| 8 | 8 | 配偶者が育児休業制度を利用した |
| 9 | 9 | 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった |
| 10 | 10 | 子育てや家事に専念するため退職した |
| 11 | 11 | 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) |
| 12 | 12 | 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった |
| 13 | 13 | 育児休業を取得できることを知らなかった |
| 14 | 14 | 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した |
| 15 | 15 | その他() |

問 30-1 問 30 で「2」に○をつけた方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。
(母親、父親それぞれひとつの数字を記入)

| | | | |
|--------|----------------------|--------------------|-------------|
| (1) 母親 | <input type="text"/> | 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | ⇒ 問 30-2～7へ |
| (2) 父親 | <input type="text"/> | 2. 現在も育児休業中である | ⇒ 問 30-8へ |
| | | 3. 育児休業中に離職した | ⇒ 問 31へ |

問 30-2 問 30-1 で「1」に○をつけた方にうかがいます。育児休業から職場に復帰したタイミングはいつでしたか。(母親、父親それぞれひとつの数字を記入)

| | | |
|--------|----------------------|----------------------------|
| (1) 母親 | <input type="text"/> | 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングで復職できた |
| (2) 父親 | <input type="text"/> | 2. それ以外だった |

問 30-3 問 30-1 で「1」に○をつけた方にうかがいます。育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。(母親、父親それぞれ()内に数字で記入)

(1) 母親

| | |
|----------------------|-----------------|
| 実際の取得期間 () 歳 () ヶ月 | 希望 () 歳 () ヶ月 |
|----------------------|-----------------|

(2) 父親

| | |
|----------------------|-----------------|
| 実際の取得期間 () 歳 () ヶ月 | 希望 () 歳 () ヶ月 |
|----------------------|-----------------|

問 30-4 問 30-1 で「1」に○をつけた方にうかがいます。お勤め先に、子どもが満3歳まで取得できる育児休業制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。(母親、父親それぞれ()内に数字で記入)

(1) 母親 () 歳 () ヶ月 (2) 父親 () 歳 () ヶ月

問 30-5 問 30-3 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

A. 「希望」より早く復帰した方 (母親、父親それぞれ、あてはまるすべての数字を記入)

| | | |
|--------|----------------------|---|
| (1) 母親 | <input type="text"/> | 1. 希望する保育所に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. その他() |
| (2) 父親 | <input type="text"/> | |

B. 「希望」より遅く復帰した方 (母親、父親それぞれ、あてはまるすべての数字を記入)

| | | |
|--------|----------------------|---|
| (1) 母親 | <input type="text"/> | 1. 希望する保育所に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が悪くなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため 6. その他() |
| (2) 父親 | <input type="text"/> | |

問 30-6 問 30-1で「1」に○をつけた方にうかがいます。育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(母親、父親それぞれ、ひとつの数字を記入)

| | | |
|--------|----------------------|-------------------------------|
| (1) 母親 | <input type="text"/> | 1. 短時間勤務制度を利用した ⇒ 問 31 へ |
| (2) 父親 | <input type="text"/> | 2. 短時間勤務制度を利用しなかった ⇒ 問 30-7 へ |

問 30-7 問 30-6で「2」に○をつけた方にうかがいます。短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。(母親、父親それぞれ、あてはまるすべての数字を記入)

| | |
|--------|----------------------|
| (1) 母親 | <input type="text"/> |
| (2) 父親 | <input type="text"/> |

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 7. 子育てや家事に専念するため退職した 8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった) 9. 短時間勤務制度が利用できることを知らなかった 10. その他 () |
|--|

問 30-8 問 30-1で「2」に○をつけた方にうかがいます。お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、利用できる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(それぞれ、ひとつ数字を記入)

| | | |
|--------|----------------------|----------------------|
| (1) 母親 | <input type="text"/> | 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい |
| (2) 父親 | <input type="text"/> | 2. 1歳になる前に復帰したい |

問 31 子どもと一緒に過ごす時間や親の介護、自己実現のための時間が十分にとれている(仕事と生活の調和がはかられている)と思いますか。(母親、父親それぞれひとつに○)

| 母親 | | 父親 | |
|----------|-----------|----------|-----------|
| 1. とれている | 2. とれていない | 1. とれている | 2. とれていない |

赤穂市での子育てや子育て支援サービス
についてうかがいます。

問 32 長期的にみて、赤穂市で教育・保育環境を整備していくときにどのようなことが重要だと思いますか。(①～⑤、それぞれひとつに○)

| | そう思う | そう 思わない | わから ない |
|---|------|------------|-----------|
| ①多くの同年齢の子どもと一緒に環境がよい | 1 | 2 | 3 |
| ②少ない人数でも目が届く環境がよい | 1 | 2 | 3 |
| ③現行の保育所と幼稚園のように、それぞれ特色ある2本立ての環境がよい | 1 | 2 | 3 |
| ④例えば、3歳までは保育所、4歳以上は幼稚園のように、同年齢の子どもは同じ施設で育つ環境がよい | 1 | 2 | 3 |
| ⑤地区ごとに異なる年齢の子どもがすべて同じ施設で育つ環境がよい | 1 | 2 | 3 |

問 33 下記の分野のうち、行政の取り組みに対してどのように感じていますか。
(①～⑰、それぞれひとつに○)

| | 大変 満足 | 満足 | 普通 | やや 不満 | 不満 | わから ない |
|------------------------------|----------|----|----|----------|----|-----------|
| ①豊かな心と健康なからだの育成推進 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| ②学校園の指導環境の整備と充実 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| ③子どもの居場所づくりと交流活動の推進 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| ④関係活動団体との連携による展開 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| ⑤青少年の健全な育成のための環境整備 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| ⑥次代の親の育成 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| ⑦地域における子育て機運の醸成 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| ⑧子どもや母親の健康の確保 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| ⑨思春期保健対策の充実 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| ⑩小児医療体制の整備 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| ⑪家庭や地域の子育て力の向上 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| ⑫子育て支援制度・サービスの充実 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| ⑬きめ細やかな配慮を必要とする 子育て家庭への支援 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| ⑭保育サービスの充実 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| ⑮仕事と子育ての両立の推進 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| ⑯子育てしやすい生活環境の整備 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| ⑰子どもを取り巻く安全の確保 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |

問 34 赤穂市は、子育てしやすい環境にあると思いますか。(ひとつに○)

1. はい

2. いいえ

3. わからない

問 35 将来、お子さんにどのような人に育ててほしいと思いますか。(○は3つまで)

1. ふるさとや日本の自然や文化、伝統を愛し、大切にする人

2. 逆境に負けない忍耐力と自立心を身につけた人

3. 公共心や社会常識、マナーを身につけた人

4. 専門的な知識や技能を身につけた人

5. 人の意見に耳を傾け、柔軟に受け入れられる人

6. 自分の意見を持ち、リーダーシップや行動力がある人

7. その他 ()

問 36 あなたは、これからもお子さんに赤穂市で育ててほしいと思いますか。

(ひとつに○、また、その理由も記入)

1. そう思う

2. どちらかというそう思う

3. どちらかというそう思わない

4. そう思わない

5. わからない

その理由を記入してください。

()

問 37 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

| |
|--|
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

●月●日(●)までに保育所、幼稚園へご提出ください。

